

**授業へのICT導入における
端末選びのポイントや導入効果を
現場の先生に聞く**

**育英西中学校・高等学校
森岡智史先生**



即起動でOS更新中も使えるクロームブック 機能も価格も学習にちょうどいいです

学びを通じた自主性の育成をめざし、2016年度からICT整備を進め、2019年度の新入学生からは1人1台クロームブックを導入した育英西中学校・高等学校の森岡先生に、クロームブック導入の背景や利活用についてお話を伺いました。



森岡 智史先生
(もりおか ともふみ)
学校法人 奈良育英学園
育英西中学校・高等学校
教育改善委員長・数学科教諭

ICT整備を始めた理由は何ですか。

本校は、21世紀型グローバル教育を理念の1つとして、自主性の育成をめざしています。ICT整備を進めるきっかけは、自主性と最終的に学力を高めるにはどんな授業がいいのか、を学校で研究し始め、一斉型だけでなく生徒にアウトプットを促すような授業も取り入れていくようになったことです。

導入時に気をつけたことは？

学習に関係ない用途にも使用することには懸念があり、まずは学習場面だけで使うよう運用ルールを決めました。また、先生方が授業で活用してくれるのにも不安でした。実は私自身も、導入当初は、ICT活用の具体的なイメージをなかなかつかめずにいたんです。そこで、まずは1学年、2クラスだけが使う等、少しずつ始めました。当初はウィンドウズ端末を使用されていたのですが、クロームブックに変更された理由を教えてください。

ウィンドウズ端末は、度々、OS更新がかかりますよね。それが授業中だと、端末が使えなくなってしまう。また、修理に出して初期化状態で戻ってくると、自分で最新版までアップデートしなくてはならない。端末が古くなればなるほど、その時間はかかってしまいます。当初は数台なので、私一人で対応できましたが、今後、全校生徒が所有して700台とかになったら続かないと思っただけです。そんなとき、NTT L S (現・NTT ExCパートナー)の営業の方から、クロームブックは、更新中でも端末が使えなくなるのがなく、授業に影響しない、と教えてもらったんです。自分で操作もしてみても良いなと思いい、導入を決めました。

その他、実際に使ってみて、感じる良さはありますか。

Googleアカウントでログインしたら、どの端末でも同じ環境で使用できることです。あと起動の軽さ、価格の安さ。ウィンドウズ端末でできることは、ほぼ対応していますね。学習で使用するには、機能、価格、ちょうどいいです。カメラの解像度がもう少し上がるといいなとは思っています。

導入いただいている商品

クロームブック Chromebook



Chromebookとは、Googleが開発しているオペレーティングシステム「Google Chrome OS」を搭載したノートパソコンです。「Googleクラウドとの連携によりデータは端末内に保存されない」、「セキュリティ対策ソフトも標準装備で自動更新」といった特長があり、学校現場に導入後の運用負担がかからず、安心して利活用を推進していただける商品となっています。

学校ではどんな場面で使っていますか。

多いのはレポート提出で、カメラ機能で手書きレポートを撮影、画像を提出しています。紙の場合、先生に提出すると生徒は見直しできませんが、こうすれば見直したいという生徒の要望に対応できます。オフィスのソフトとは勝手が違い、戸惑うこともありましたが、クロームブックは生徒の協働学習がスムーズにでき、自主性の育成につながりますし、メリットを感じている先生は多いと思います。

今後、クロームブックを活用し取り組んでみたいことは？

生徒には、発信力をつけてほしいと思っています。クロームブックは、スライドを作ったり、発表の動画を撮って自分で見直

したり、発信を手助けするツールだと思っただけです。その過程で、指示がなくても「こういう機能がある」と自分で調べて、表現できるようになるといいなと思っています。ゆくゆくは運用ルールも、自主性育成につながる使い方であれば少し緩和する等していきたいですね。

最後に、生徒さんの反応はいかがでしょう。

生徒から「今日はタブレット使いますか?」とよく聞かれますよ。使わないと言え「えーっ」、使うと言え「やった!」という反応です。授業でタブレットを使うのは嬉しいようです。学力向上等の結果をすぐに出すことは、なかなか難しいですが、生徒の自主性、学ぶ姿勢は大きく変わり始めているのでは、と感じています。

問い合わせ先：株式会社NTT ExCパートナー 教育ICT事業部

TEL 03-5419-7219 (代)

e-mail with-school2020@nttls.co.jp

URL https://nttls-edu.jp/